

県立歴史館事業

県立歴史館『地域をもっと元気に!』プロジェクト

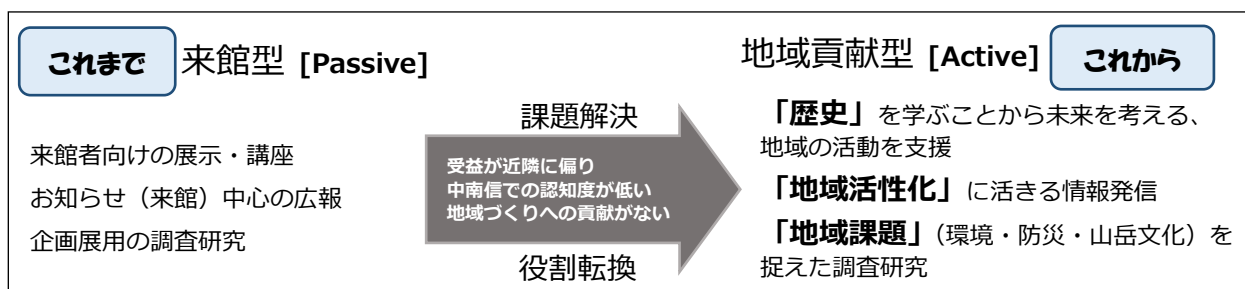
文化財・生涯学習課

1 事業目的

県民の文化の向上のため、県立歴史館の役割である考古資料や歴史的価値を有する文書、その他歴史的資料を収集、保存整理、研究し、その成果を県民に提供できる環境を整えるとともに、専門性を十分生かした地域貢献型施設として、県民の「学び」を支援します。

2 事業内容

① 「来館型」から「地域貢献型」歴史館への転換



② 「縄文王国・信州」を”地域へ” & ”世界へ” 発信

③ 「信州の近現代の歩み」を子どもたちに～常設展示に近現代コーナーを新設～

「子どもが中心」子どもと大人の会話・関わりが誘発される空間に

+ ④基礎体力強化（施設改修等）

①「地域貢献型」への転換	お出かけ歴史館（本格稼働） 中南信地域の小学校等へ出前講座	2,793 千円
	歴史館版「信州学ブックレット」の刊行 信州の歴史学習の支援	393 千円
	冬季展「田淵行男展」 信州の人に光を当てる企画展	612 千円
②「縄文王国・信州」を発信	秋季企画展「信州の黒曜石文化」 信州の縄文文化を発信	4,618 千円
③「信州の近現代の歩み」	近現代コーナーの構想、内容の検討 近現代コーナーの準備	ゼロ予算事業
④ 基礎体力強化 （施設改修）	歴史的資料の収集（信州ゆかりの古文書等の収集） 基礎体力強化	3,000 千円
	外壁、消防設備、防犯カメラ、分析機器等改修・更新 基礎体力強化	93,994 千円
その他	歴史館管理運営費 等	140,067 千円
計		245,477 千円

3 平成30年度予算額 2億4547万7千円